

保証書

品番	KSS-MX401-WH/BK
お買上げ日	平成 年 月 日
保証期間	お買上げ日から1年間
お客様	〒 ー ご住所
	お名前 様
	電話番号 ー ー
販売店名	印

個人情報の取り扱いについて

- 保証書にご記入いただきました個人情報(氏名・住所・電話番号)につきましては、以下の通り取り扱いいたします。
- 利用目的：記載された個人情報は本製品にかかわる業務においてのみ利用します。
- 取得した個人情報は、法律上許される場合を除き第三者に提供することはありません。

ご注意：  保証については「アフターサービス」のページで重要な内容と事柄をご覧ください。事前にご一読いただきますようお願いいたします。



愛情点検

長年ご愛用の超音波加湿器の点検を

こんな症状はありませんか

- 煙が出る
- 本体の変形や破損がある
- 異常な二オイや音が出る
- その他の異常・故障がある
- 内部に水や異物が入った

ご使用中止

電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店又はマクスゼンテクニカルサポートに点検をご相談ください。

サービスや修理に関するご相談

〒399-4603
長野県上伊那郡箕輪町三日町655

マクスゼンテクニカルセンター

TEL：0265-70-9257 FAX：0265-96-0258
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日を除く）

製造者 株式会社 ビズライフ

〒101-0021
東京都千代田区外神田4-7-7ソフト99ビル6F
メールアドレス：info@bizlife.co.jp

販売元 株式会社MOA STORE

〒136-0076
東京都江東区南砂2-7-5鴻池ビルディング1F



ハイブリット加湿器

取扱説明書

品番:KSS-MX401-WH/BK

この度は、ハイブリット加湿器KSS-MX401-WH/BKをお買上げいただきましてありがとうございます。

製品を正しくお使いいただくためにご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

もくじ

安全上の注意.....	1-4
使用上の注意.....	4
各部の名称.....	5-6
ご使用前の準備.....	7
つかいかた.....	8-12
お手入れ.....	13-15
故障かな?と思ったら.....	16-17
仕様.....	18
保証とアフターサービス.....	18-19
メモ	20-22
保証書	裏表紙



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

■この製品は家庭用です。

保証書付

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお読みください

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
製品を安全で正確にお使いいただき、お使いになる人や周りの人々への危害・損傷を未然に防止するために守っていただくことを『△警告』と『△注意』に分けて説明しています。

記号は<禁止>(しないでください)を表示します 記号は<強制>(必ずしてください)を表示します

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

改造、分解、修理をしない

改造、分解、修理は絶対にしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

異常等があるときは使わない

異常（煙が出る・異音がする・異臭がする等）があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。

電源プラグ・コードは正しく使う

次のように電源コードが破損するようなことはおやめください。
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる
・束ねる・加工する・重い物を載せる
・挟み込む・熱器具に近づける・傷つける
火災や感電の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んでいる時は使わないでください。
感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
コードを引っばると、感電・ショートによる発火の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。

電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。
※お手入れの際は、安全のため電源プラグを差し込み口から抜いてください。

長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください。
感電や漏電火災の原因となります。

表示された電源電圧以外で使わない

表示された電源電圧以外では使わないでください。また、コンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。
発熱による火災の原因となります。
※船舶や自動車の直流電源では使用できません。

差し込みがゆるいコンセントは使わない

コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。

雷が鳴りだしたら電源プラグに触れない

雷が鳴り出したら、電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

水で濡らしたり、水をかけたりしない

本機は防水ではありません。
機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

安全上のご注意

包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管する

誤ってかぶると、窒息の原因となります。

落としたり、衝撃を加えたりしない

感電・故障の原因になります。

屋外で使用しない

故障の原因になります。

電源プラグをなめさせない

感電・けがの原因になります。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。

電源プラグに加湿した風を当てない

ショート・発火の原因になります。

電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

やけど・けがの原因になります。

1週間以上使用しない場合は、必ず水タンク及び本体内の水を捨てる

水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。

凍結しそうときは、水タンク及び本体内の水を捨てる

凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。

水タンクやトップカバーを正しく取り付ける

水もれや周囲の汚損の原因になります。

トップカバーは必ず取り付けて使用する

水もれや周囲の汚損の原因になります。

直射日光の当たるところでは使用しない

変色の原因になります。

金属物などの異物を入れない

隙間などから金属物などの異物を入れないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて引火する原因となります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

＜異常・故障例＞

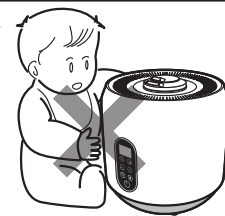
- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
 - ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
 - ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - ・本体がいつもと違って異常に熱くなったたり、焦げ臭いにおいがする
 - ・本体が作動しないなど
- 上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターに点検・修理を依頼してください。

毎日新しい水に取り替える

水タンクは毎日振り洗いし、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発したり健康を害する原因となります。

子どもに使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない
子どもや乳幼児の手の届くところに置かない

感電・けがの原因となります。



安全上のご注意



注意 人が傷害を負う可能性及び物質的損害の発生が想定される内容



毛足の長いカーペットやふとんなど不安定な場所や高いところでは使わない

禁止

転倒して周囲の汚損の原因になります。また、床濡れのおそれがありますので必ず台の上に設置してください。また、不安定な台や、高いところに設置すると、落下してけがや家財の破損の原因になります。



ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない

禁止

変形・故障の原因になります。



暖房機・テレビ・ホットカーペットなど電気製品の上に設置しない

禁止

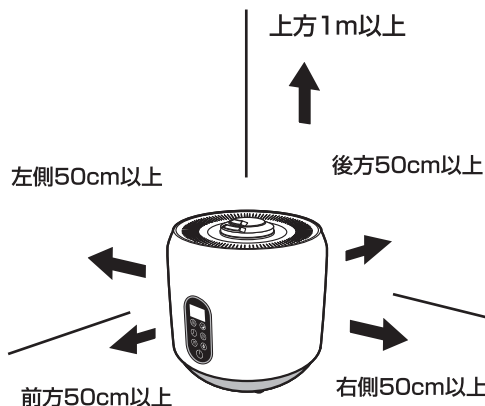
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。



厳守

加湿された風が、壁や家具、カーテン、電気製品などに直接当たらないところに設置し、設置の際は、壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を空ける

家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。また、電気製品に結露したり水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。吹き出し口は、家具や壁、カーテン、電気製品などの方向へ向けないでください。



電源プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

水のかかりやすい場所や、本体の底部がぬれるような場所に置いて使わない

ショート・感電・故障の原因になります。



厳守

水平で安定した床または台の上で使用する

毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置すると、転倒して周囲の汚損の原因になります。また、床濡れのおそれがありますので必ず台の上に設置してください。また、不安定な台や、高いところに設置すると、落下してけがや家財の破損の原因になります。



禁止

吸気口や吹き出し口をふさがない

トップカバーの吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。また、底面の吸気口がふさがれないように加湿器の下にシートやマットを敷かないでください。水もれや過熱の原因になります。



禁止

転倒させない

水もれや火災の原因になります。転倒して水がもれたときは、十分に乾燥させ、安全を確かめた上で使用してください。



禁止

移動するときは、本体を両手で下から持つ

トップカバー周辺や水タンクを持つと、外れて落下するおそれがあります。また、水が入っているときは捨ててから移動してください。



禁止

水タンクに水が入ったまま移動しない

水タンク・本体内部に水が入った状態で移動すると、斜めになったときに水がもれて周囲の水ぬれの原因になります。移動するときは、水タンク・本体内部の水を捨ててください。

安全上のご注意



禁止

水道水以外は使用しない

40℃以上の水・化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

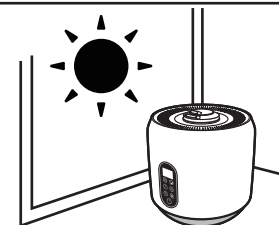
使用上のご注意

直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使わない

変形・変色したり、誤動作することがあります。

ベンジンやシンナーで拭いたりしない

破損・故障の原因になります。



ラジオやテレビに近づけない

ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには置かない

正常に動作しないことがあります。

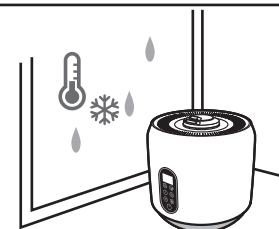


室温は5 ～ 35℃で使用してください。

室温が低いと床ぬれや結露がおこりやすくなります。電源ボタンでこまめに加湿量を調節したり、室温を上げたりして使用してください。また、窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。

加湿のしすぎによる床ぬれや結露に注意してください。

部屋の環境に注意しながら、こまめに加湿量を調節してください。本体を床においたり低い位置でのご使用は床をびしょびしょにすることがありますのでご注意ください。



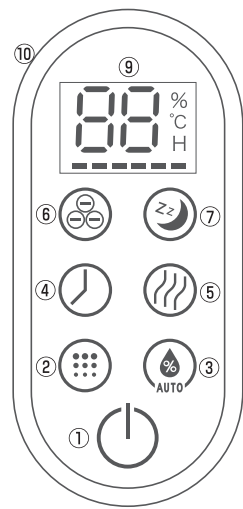
廃棄について

●製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

■ 本体操作部とリモコン

- ①電源ボタン
一度触れると運転開始しもう一度触れると運転を停止します。
- ②噴霧量ボタン
噴霧量調整します。弱、強の2段階でスタート時は強です。
- ③自動運転ボタン
設定した湿度以上に湿度が上がると運転を停止し湿度が下がると運転を再開します。湿度40%から80%まで5%ピッチで設定できます。
- ④タイマーボタン
電源OFFタイマーで1時間単位で最長10時間まで設定できます。
- ⑤加熱ボタン
水を加熱しあたたかいミストを噴霧します。
- ⑥マイナスイオンボタン
1回触れるとマイナスイオンを発生しもう一度触れると発生が止まります。
- ⑦スリープモードボタン
就寝時などイルミネーション他の表示を消灯します。(電源ボタンとスリープモードボタンのみ点灯)
- ⑧湿度設定ボタン(リモコンのみ)
タイマー時間、湿度、室温、噴霧量を表示します。
- ⑨ディスプレイ(本体操作部のみ)
タイマー時間、湿度、室温、噴霧量を表示します。
- ⑩イルミネーション(本体操作部のみ)
通常運転中は白く点灯し、以上があると赤く点灯します。



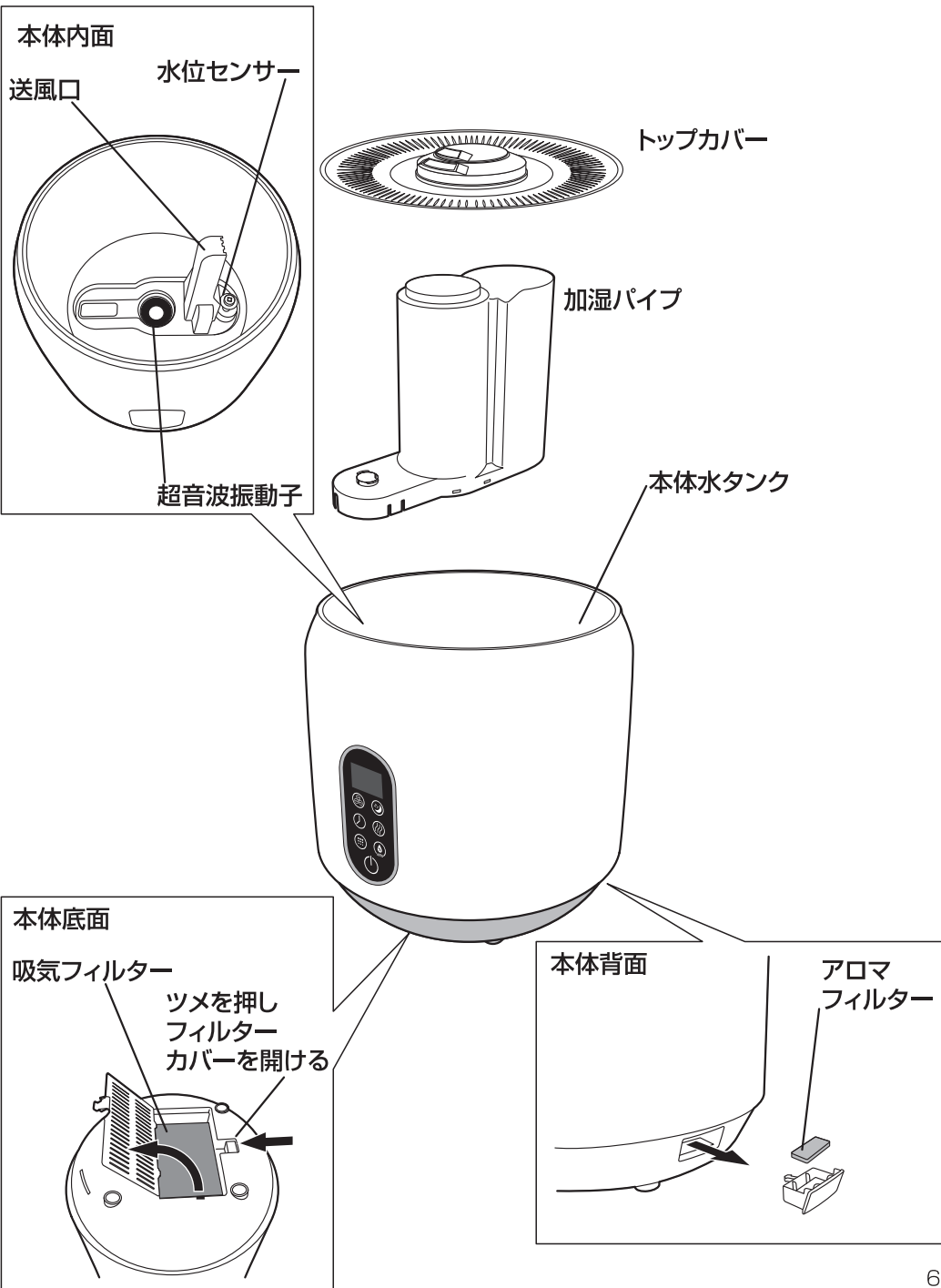
本体操作部



リモコン



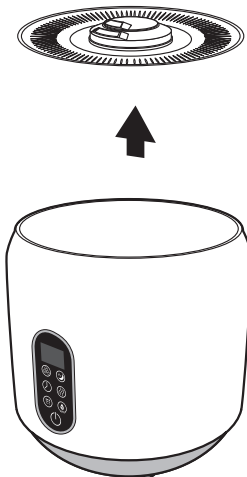
各部の名称



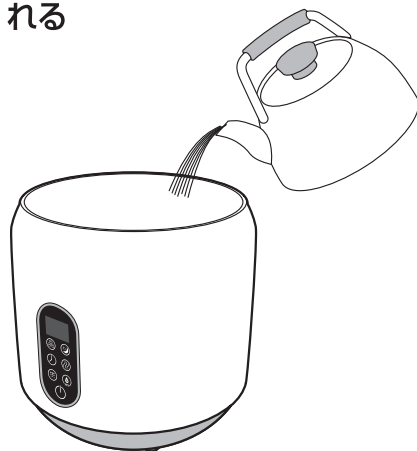
ご使用前の準備

■ 本体水タンクに水を入れる ■

- 1 本体からトップカバー、水タンクを外す

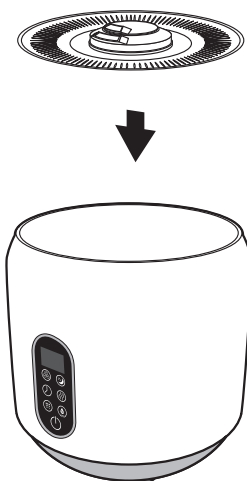


- 2 水道水を水タンクに入れる



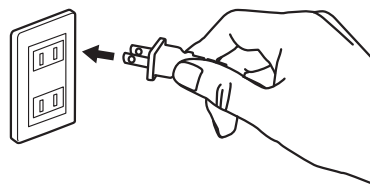
- 本体を持ち運ぶときは、水がこぼれて周囲を汚損することがないように、注意してください。また、タンク外側についた水滴は拭き取ってください。

- 3 トップカバー、水タンクを本体にセットする



- 必ず水道水を使用してください。40℃以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品・香料・精油などを入れないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

- 4 電源プラグをコンセントに接続する

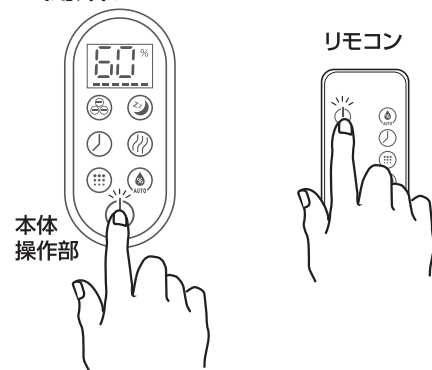


プラグを差し込むと“ピッ”と鳴り、ディスプレイとイルミネーションが一瞬全灯し電源ボタン以外消灯します。

つかいかた

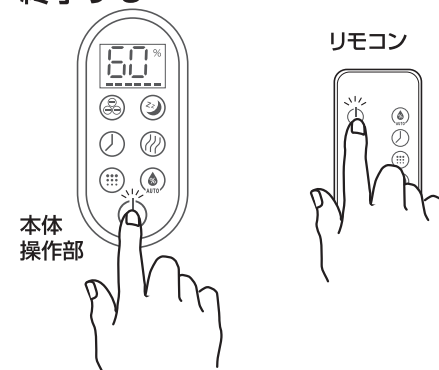
■ 加湿する ■

- 1 電源を入れて加湿を開始する



- 電源ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、加湿運転が始まります。ディスプレイの加湿量表示は4を示し、室温と湿度を表示します。

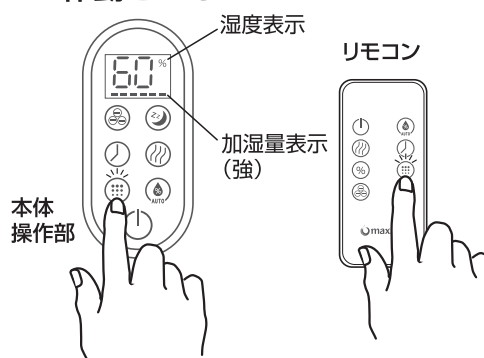
- 2 電源を切り加湿を終了する



- 電源ボタンにもう一度触れると“ピッ”と鳴り、加湿運転が終了します。操作パネルは電源ボタン以外消灯します。
- 再度電源ボタンに触れると前回の設定で加湿を開始します。

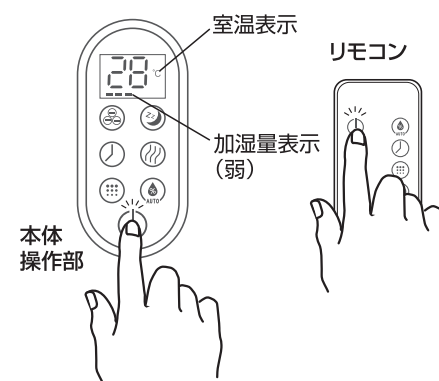
■ 噴霧量を調整する ■

- 1 電源を入れて加湿器を動作させる



- 電源ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、加湿運転が始まります。ディスプレイの加湿量表示バーは強(6本)を示し、室温と湿度を交互に表示します。

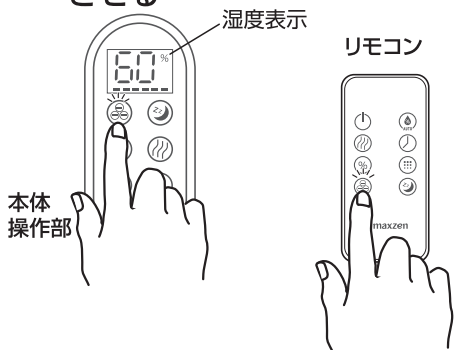
- 2 噴霧量を調整する



- 噴霧量ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、噴霧量は1段階下がり表示バーは弱(3本)を示します。(強と弱の2段階)もう一度触れると強になり、強と弱を繰り返します。

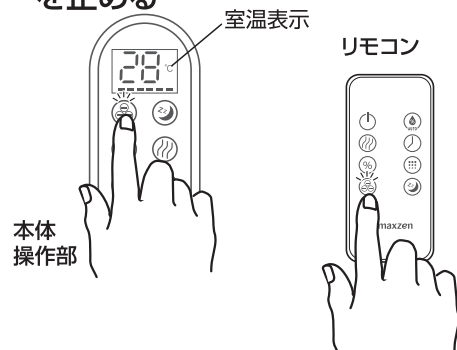
■ マイナスイオンを発生させる ■

1 マイナスイオンの発生させる



- 加湿運転中にマイナスボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、マイナスイオンを発生させることができます。本体操作部のマイナスイオンボタンが明るく点灯します。

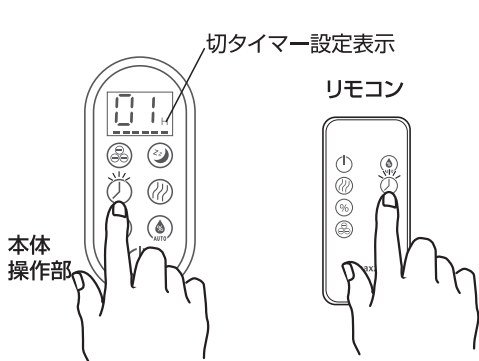
2 マイナスイオンの発生を止める



- 電源ボタンにもう一度触れると“ピッ”と鳴り、マイナスイオンの発生が終了します。マイナスイオンボタンは通常点灯に戻ります。

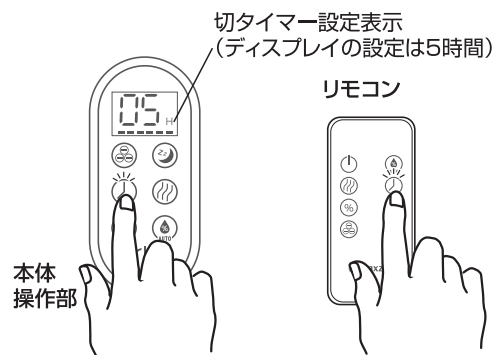
■ 切タイマーを利用する ■

1 切タイマー時間を表示する



- 加湿運転中にタイマーボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、ディスプレイの湿度、温度表示がタイマー表示に切り替わります。初期表示は“01”（1時間）です。タイマーボタンに触れるたびに“ピッ”と鳴り表示される数字が1つ（1時間）上がり最長“10”（10時間）まで表示されます。“10”の表示からもう一度触れると9“-”（時間設定なし）と表示されます。

2 希望時間をセットしタイマーを作動させる

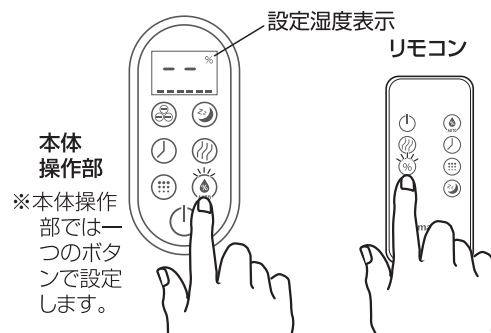


- 希望するタイマー時間を表示させたら指を離します。約3秒後にタイマー時間表示から湿度表示に切り替わります。表示が切り替わると同時に切タイマーが作動を開始します。このとき本体操作部の切タイマーボタンが明るく点灯します。
- 切タイマー設定中はディスプレイに切タイマー設定表示の“H”が表示されます。

■ 自動運転機能をつかう ■

- ※ 内蔵センサーが室内の湿度を感知して運転を調節し加湿をコントロールします。
- ⇒ 室内の湿度が設定湿度より高くなると停止。
- ⇒ 室内の湿度が設定湿度より低くなると運転。

1 設定湿度を表示する



- ※ 本体操作部では一つのボタンで設定します。

- 加湿運転中に自動運転ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、ディスプレイの湿度表示が“-”で点滅します。この数値が設定湿度です。ボタンに触れるたびに“ピッ”と鳴り、表示が“-、40、45、50、55、60、65、70、75、80”の順に表示され40%から80%まで5%刻みで設定可能です。

2 湿度を設定し自動運転機能を作動する

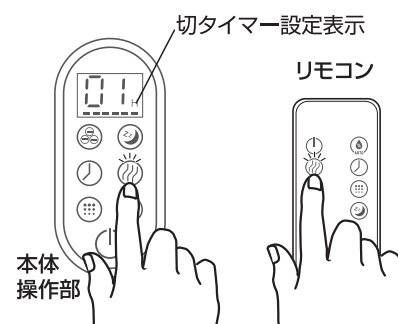


- 希望する湿度を表示させたら指を離します。約3秒後に点滅する設定湿度表示から通常の湿度表示に切り替わります。表示が切り替わると同時に自動運転機能が作動を開始します。
- ※ リモコンでは湿度設定ボタンと自動運転ボタンは別になっており、湿度設定ボタンで湿度を設定し、自動運転ボタンで作動を開始します。

■ 加熱機能をつかう ■

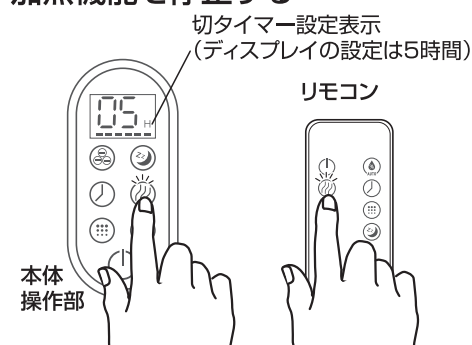
- ※ 水を加熱しあたたかいミストを噴霧する機能です。

1 加熱機能を作動させる



- 加湿運転中に加熱ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、本体操作部の加熱ボタンが明るく点灯し、加熱機能が作動開始します。
- ※ 加熱機能作動中は約20分後に霧が熱くなりますのでご注意ください。

2 加熱機能を停止する

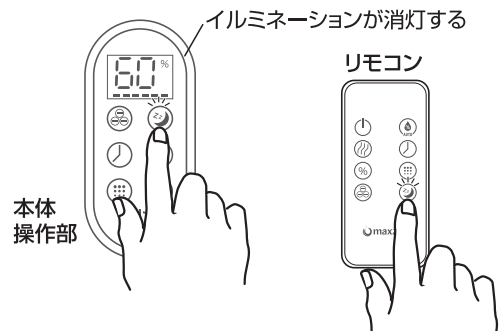


- 加熱ボタンもう一度触れると“ピッ”と鳴り本体操作部の加熱ボタンが通常点灯に戻り加熱機能を停止します。

■ スリープモード ■

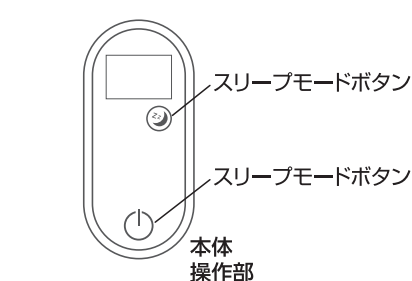
※ 就寝時など操作部イルミネーションを消灯したいときに使います。

1 スリープモードボタンを押す



- スリープモードボタンを押す。

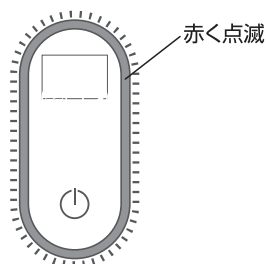
2 イルミネーションが消灯する



- 電源ボタンとスリープモードボタンのみ点灯します。

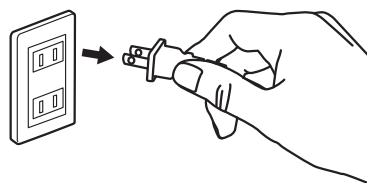
■ 水切れ表示 ■

1 イルミネーションが赤く点滅

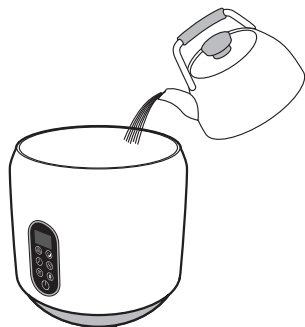


- タンク内の水がなくなるとディスプレイの水切れ表示が赤く点滅、点滅し加湿運転が停止します。

2 電源プラグをコンセントから抜く



3 水道水を本体水タンクに入れる



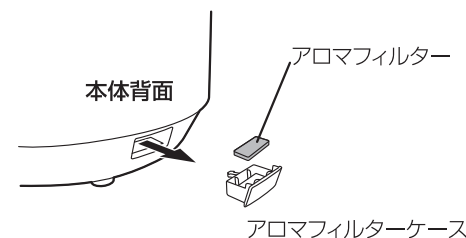
- トップカバーを開け本体水タンクに水道水を注ぐ。(⇒P7)
- ※ 加熱機能を使用した後は本体水タンク周りが熱くなっておりますのでご注意ください。
- ※ 本体水タンクに水を注ぐときは必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ アロマ機能 ■ (市販のアロマオイル使用)

● 本製品は市販のアロマオイルを使用し、アロマミストを楽しむことができます。

1 アロマフィルターセットする

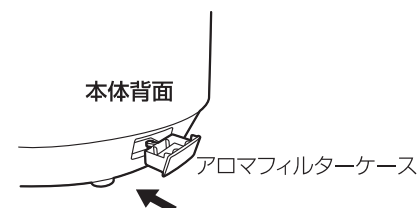
- 本体背面のアロマフィルターケースを指で押すとケースがせり出します。



- 本体背面のアロマフィルターケースを指で押すとケースがせり出します。ケースを引き出しアロマフィルターをセットします。

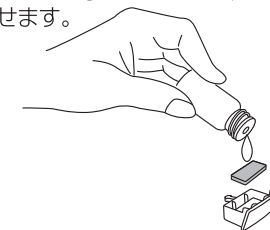
3 アロマフィルターを取りつける

- アロマフィルターをアロマケースに収め元の位置にセットします。アロマケースを置くまで差し込み“カチッ”と音がしたらセット完了です。



2 アロマフィルターにアロマオイルをたらす

- アロマフィルターケースにセットしたアロマフィルターにお好みのアロマを適量たらし染み込ませます。



- ※ アロマオイルの扱いについてはアロマオイルの説明書に従ってください。
- ※ アロマフィルターは洗うことができません。違う種類のアロマを楽しみたい場合は、別売りのアロマフィルターをご用意ください。
- ※ アロマフィルターは清潔を保ってください。定期的な交換をおすすめします。
- ※ アロマミストケースの洗浄は中性洗剤等を使用し水で洗い流しよく乾かしてからお使いください。

4 アロマミストを楽しむ

- 通常そ加湿と同じ操作でアロマミストをお楽しみください。



- ※ フィルターの購入は、マクスゼンテクニカルセンターへご連絡ください。

お手入れ

■ 本体水タンク ■ (毎日)

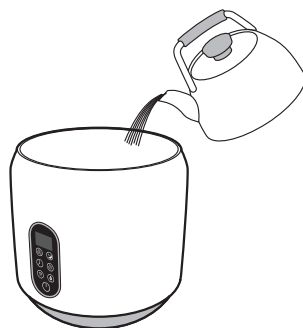
1 本体水タンクをすすぐ

- トップカバー、加湿パイプを外し、本体水タンクに少量の水を入れ、本体を軽く振り洗い水を捨てる。



2 水タンクに水を注ぐ

- 加湿パイプを正しく取り付け新しい水道水を入れる。



- シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- 汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。洗った後は、洗剤分が残らないようにしっかりすすいでください。

■ 本体 ■ (2週間に1回)

1 本体からパーツを取り外す

- 本体からトップカバー、加湿パイプを外す。



- 本体内部のお手入れは、必ず電源を切って、電源コードを抜いてから行ってください。
- 電源コードはぬれた手で抜き差ししないでください。

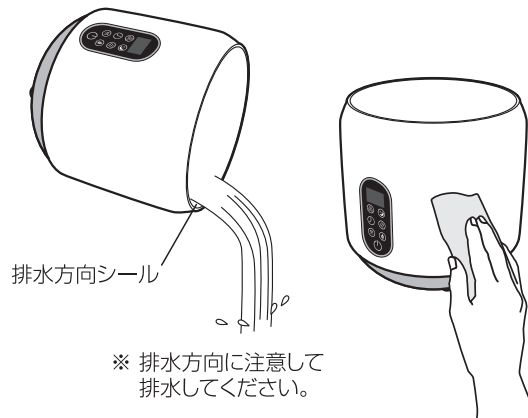
トップカバー

加湿パイプ

本体

2 本体のお手入れをする

- 本体に残っている水をすて、柔らかい布でふく。



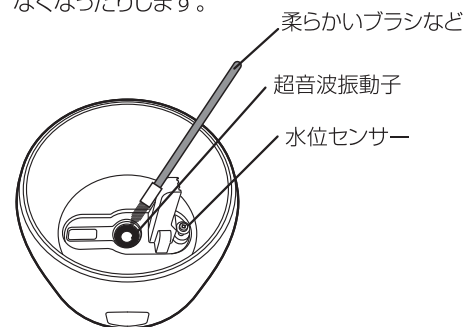
※ 排水方向に注意して排水してください。

お手入れ

■ 本体(つづき) ■ (2週間に1回)

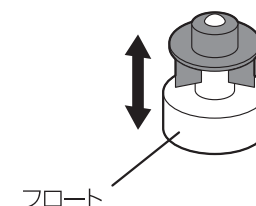
3 超音波振動子のお手入れ

- 超音波振動子は、やわらかいブラシなどでやさしく掃除してください。
- ※ 汚れや傷が付くと、加湿量が低下したり、加湿しなくなったりします。



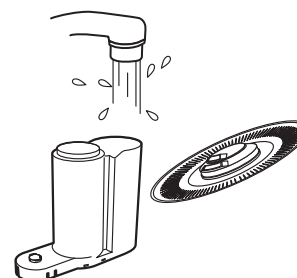
4 水位センサーのお手入れ

- 水位センサーのフロートがスムーズに動くことを確認してください。スムーズに動かない場合は、綿棒などでまわりのごみを取り除いてください。



5 外したパーツの洗浄

- 除菌カートリッジ、加湿パイプ、タンクキャップは取り外して水洗いした後、本体に戻してください。
- ※ タンクキャップはバルブにゴミがつまっていたりしないことを確認してください。



6 外したパーツを本体にセットする

- 本体に各パーツを正しくセットしてください。

トップカバー

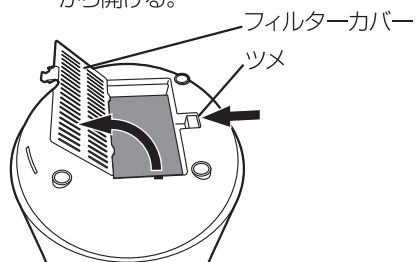
加湿パイプ

本体

■ 吸気フィルター ■ (1ヶ月に1回)

1 吸気フィルターを取り外す

- 本体底面の吸気フィルターカバーのツメ部分を矢印の方向に押しながら開ける。



2 吸気フィルターを洗う

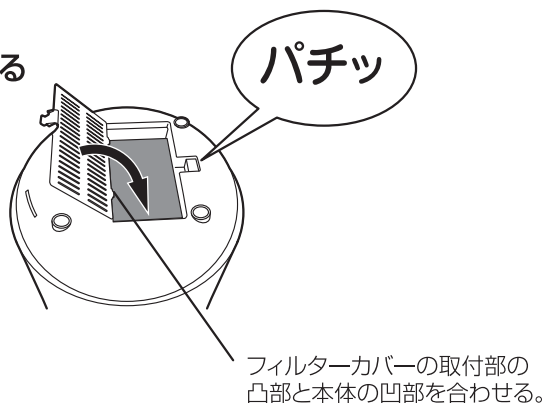
- フィルターカバーからフィルターを外し水洗いする。



3 吸気フィルターを取りつける

- よく乾かしてから、元どおり取り付け。

※ フィルターが破損・紛失した場合は、マクゼンテクニカルセンターへご連絡ください。



■ 保管する ■

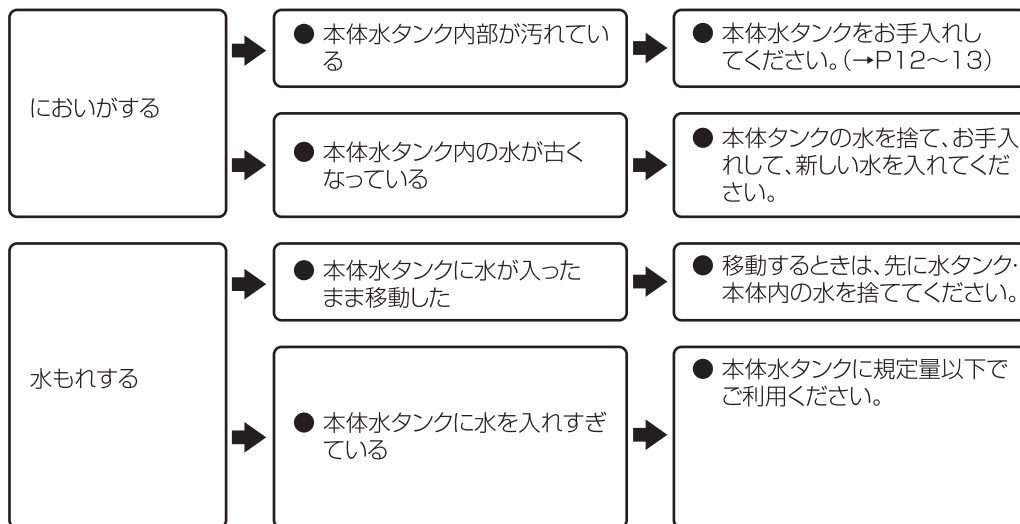
- 水タンク、本体から完全に水を排出し、お手入れをした後は、よく乾燥させ湿気の少ないところで保管します。



- 使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

電源が入らない	● 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
加湿されない(イルミネーションが赤色に点滅)	● 本体水タンクの水を使い切った	● 本体水タンクに水を入れてください。(→P7)
	● 本体を傾けた、または本体に振動を与えた	● 本体を安定した場所に設置して電源を入れなおしてください。
加湿されないまたは霧が出なくなった(自動運転表示が点灯)	● 自動運転の湿度センサーが稼働中で設定より湿度が高くなっている	● 自動運転機能の設定湿度を変更または解除する
霧が出なくなった	● 超音波振動子が汚れている(水あかなどが付着している)	● やわらかいブラシで超音波振動子を掃除してください。
床がぬれる	● 室温が低い	● 室温が低いと床ぬれが起こりやすくなります。暖房などと併用して使用してください。
	● 床の上で使用している	● 床の上に直接設置すると床ぬれが起こりやすくなります。水平で安定した台の上などに設置してください。
湿度が上がらない	● 部屋が適用床面積より広すぎる	● 適用床面積以内で使用してください。(→P17)
	● 窓やドアが開いている	● 窓やドアを閉めて使用してください

故障かな？と思ったら



● それでも解決できないときはお買い上げの販売店、またはマクスゼンテクニカルセンターへお問い合わせください。

 ● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

品 番	ハイブリット加湿器 KSS-MX401-WH/BK	
電 源	交流100V 50/60Hz	
加湿量切替	弱	強
消 費 電 力	00W	00W
加湿量(±20%)	000ml	000ml
加湿時間	約00時間(強運転時)～約00時間(弱運転時)	
適用床面積(目安)	木造和室:00㎡(00畳)、プレハブ洋室:00㎡(00畳)	
タンク容量	0.0L	
タイマー時間	1～10時間	
質 量 (約)	0.00Kg(本体)	
電源コードの長さ	(約) 1.5m	
安 全 装 置	電流ヒューズ0.00A	
付 属 品	取扱説明書(保証書)	
外 形 寸 法	W255×D255×H251mm	
製 造 国	中国	

※製品の仕様やデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

 この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

アフターサービス

保証書

- 保証書は販売店にて所定事項(販売店名、お買上げ年月日等)を記入もしくは、保証書添付レシートを印字してお渡ししますので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はお買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
購入から 30 日以内の初期不良の場合、交換対応とさせていただきます。
2. 修理はお買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
3. ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。
4. 次のような場合、保証中でも有料修理になります。
 - ・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等 天災地変による故障や損傷。
 - ・ 指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
 - ・ お買上げ後の落下、移動等 運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
 - ・ 保証書の提示がない場合。
 - ・ 保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
 - ・ 一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
 - ・ 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・ 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
 - ・ 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - ・ オークションで落札された商品の場合。
 - ・ 離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

その他

- 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 5 年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

